

「ガンジー平和賞」について

ガンジー平和賞はインド政府が1995年に、ガンジー生誕125年を記念して創設したもので、今回の審査員はモディ首相、最高裁判所長官、下院議院議長、下院議院最大野党の代表などが務めました。受賞者にはインド政府から1000万インドルピー（日本円で約1500万円）が授与されます。過去に受賞した外国人や外国の団体は、南アフリカのマンデラ元大統領や同国のツツ元大主教、またバングラデシュのグラミン銀行などのノーベル平和賞受賞者らで、国際的に権威のある平和賞の1つとされています。受賞理由について、インド政府は、世界保健機関（WHO）ハンセン病制圧大使も務める笹川による世界的なハンセン病制圧活動などの慈善活動を高く評価したとしています。

参考) . ガンジー平和賞について (インド文化省) ページ

<https://indiaculture.nic.in/gandhi-peace-prize>

在インド日本国大使館プレスリリース

https://www.in.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000774.html

ガンジー平和賞授賞式 受賞者

- ・ 2015年授賞団体 (Vivekananda Kendra)
- ・ 2016年授賞団体 (AkshayaPatra Foundation)
- ・ 2016年授賞団体 (Sulabh International)
- ・ 2017年授賞団体 (EkalAbhiyan Trust)
- ・ 2018年授賞者 (日本財団会長 笹川陽平)

参考) . 過去の受賞者一覧 (1995～2014年受賞者リスト)

https://indiaculture.nic.in/sites/default/files/awards/AwardeesGPP_24.09.2018.pdf

インド文化省2015年、2016年、2017年、2018年授賞者決定プレスリリース

<http://pib.nic.in/PressReleseDetail.aspx?PRID=1560246>

日本財団会長 笹川陽平について

WHOハンセン病制圧大使としての笹川のプロフィールは以下のリンクにてご紹介しています。

<http://leprosy.jp/profile/>



ハンセン病療養所の住人に声をかける笹川(インド ウットル・ブラデーシュ州 2014年)